

地域別検討協議会学区別検討資料(根室学区)

根室学区高校配置計画の見込み											
区分	R 6 (2024)	R 7 (2025)	R 8 (2026)	R 9 (2027)	R 10 (2028)	R 11 (2029)	R 12 (2030)	R 13 (2031)	令和7～13 (2025～2031) 年までの 増減	令和10～13 (2028～2031) 年までの 増減	
学区内中卒者数	616	582	530	587	533	519	455	487	▲ 129	▲ 100	
対前年増減	▲ 21	▲ 34	▲ 52	+ 57	▲ 54	▲ 14	▲ 64	+ 32			
根室市中卒者数	( 178 )	( 153 )	( 139 )	( 149 )	( 137 )	( 154 )	( 132 )	( 140 )	▲ 38	▲ 9	
対前年増減	▲ 11	▲ 25	▲ 14	+ 10	▲ 12	+ 17	▲ 22	+ 8			
学校名	令和6(2024)年度の 学科及び募集学級数			R6 (2024) 欠員	令和7(2025) 年度	令和8(2026) 年度	令和9(2027) 年度の見通し	令和10(2028)～13(2031)年度までの見通し		摘要	
	普通	職業	計								
単 根 室	3	商 2	5	54			1～2学級 に相当する 中卒者の増	4年間で2～3学級に相当する 中卒者の減	R6(2024)第2次募集後 学級減 標津、羅臼の協力校 R6(2024)第2次募集後 学級減		
別 海	3→2	農 1	3	45							
中 標 津	4→3	商 1	4	14							
地 標 津	1		1	24							
*中標津農業		農 2	2	45							
中 高 地 羅 臼	1		1	16							
6校	12→ 10	6	16	198							

注1 学科種別の「普通」には、普通科のほか、総合学科、理数、外国語、体育等の専門学科を含む。  
 注2 学校名の「単」は単位制、「総」は総合学科、「フ」はフィールド制、「中高」は連携型中高一貫教育校、「地」は地域連携校。  
 注3 学校名の\*は市町村立学校。  
 注4 令和6(2024)年度募集学級数の「→」表示は、第2次募集後の学級減を実施したことを示す。

学区の検討事項と現状・課題	
学区の検討事項	現状・課題
○中卒者数の増減に対応しながら、多様な学習ニーズに応える高校配置の在り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和9(2027)年度の定員調整等の検討に当たっては、57人の中卒者数の増のほか、市町ごとの中卒者数の状況、欠員の状況なども考慮した検討が必要</li> <li>令和10(2028)年以降については、令和13(2031)年までに学区全体で100人の中卒者数の減が見込まれることや、これまでの定員調整の状況、欠員の状況なども考慮した配置の在り方の検討が必要</li> <li>欠員が40人以上生じている学校について、定員を含む学科構成の在り方について検討が必要</li> </ul>
○地域の取組を勘案した特例的取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域連携校について、5月1日現在の第1学年の在籍者数が2年連続20人未満となった場合は、道教委が所在市町村をはじめとした地域と連携し、高校の特色化・魅力化、入学者確保に取り組む集中取組期間を設けた上で、再編整備の留保が必要</li> </ul>